



2025年3月28日

レピオグループのディーラー店舗を裏付資産とした 不動産私募ファンドへの投融資について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、不動産ファンドビジネスの一環として、株式会社レピオグループ（代表取締役 安達 正純 以下、レピオグループ）の関連各社が運営するディーラー店舗（底地）5物件を裏付資産とした不動産私募ファンドへの投融資を行いましたのでお知らせします。

当行では、お客さまの課題解決に資する不動産関連ソリューション機能の高度化とともに、地域活性化に貢献していくことを目的として、2022年に不動産ファンドビジネスへ参入し、第15次中期経営計画における新事業のひとつとして注力してまいりました。

レピオグループは、「車を通じ、すべてのひとに笑顔を。」をミッションとして掲げ、BMW・MINI等の自動車ディーラー事業を中心に、国内に66店舗を展開しています。

本件では、株式会社ザイマックス不動産投資顧問（代表取締役社長 深江 秀樹）と連携した不動産流動化（セール&リースバック）の手法を活用することで、レピオグループの資産効率の向上を促し、さらなる成長を後押ししてまいります。

当行は今後もグループ一体で、お客さまや地域社会のパートナーとして、課題解決に資する取り組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【株式会社レピオグループの概要】

企 業 名	株式会社レピオグループ
所 在 地	東京都中央区日本橋堀留町 2-9-8
代 表 者	代表取締役 安達 正純
事 業 内 容	BMW・MINI正規ディーラーの運営等

【本ファンドの概要】

ファンド名称	合同会社S F 2号
運用開始日	2025年3月28日
対 象 物 件	レピオグループが運営するBMW等のディーラー店舗（底地）5物件

【本件ストラクチャーの概要】

